

# より良い有田市をめざして

〜願いごと〜

雲のない夏の夜空に、「天の川」と呼ばれるきれいな星の集団を見ることが出来ます。毎年七月七日に織姫と彦星の二つの星が川を渡るとなぞらえて、願いごとを書いた短冊や飾りを笹の葉につるし、星にお祈りをする七夕祭り。皆さんも子どもの頃に経験されたのではないのでしょうか。

今のように橋のなかった昔は、天界に限らず、川を越えるという事は、一大事であったと推測できます。熊野への参詣のため上皇、天皇及び貴族が熊野詣をした際にも、安全を願いながら有田川を渡りました。有田川の名称は「暴れ川（あれかわ）」から「安諦川（あでかわ）」を経て変化したといわれており、川が増水した時に渡し場に川止めの札が立てられた渡し場跡が今も残っています。

宮原から川を渡り、熊野古道沿いをたどりますと、中将姫ゆかりの得生寺、日本最古の稲荷



神社といわれる糸我稲荷神社、糸我稲荷から少し行くと糸我王子跡があり、そこから宮原を一望できる糸我峠へと続きます。この峠は、通称「七曲がり」と呼ばれる曲がりくねった坂道で、万葉集や平家物語などにも記されるほどの古代から「紀伊路・糸我峠」と呼ばれた交通の要衝地でありました。

このような地域の歴史的景観を遺すため、国史跡指定へのお願いをしていたところ、祈りが通じたのか、このたび国の文化審議会から日本の国史跡に指定するよう、文部科学大臣に答申がなされました。

国の史跡に指定されますと、その価値が全国的に認められ、将来にわたって保存整備などに国からの支援を得られます。市としては、維持管理や美化活動を引き続き地元団体の方々にご協力をいただきながら、これまで同様に環境を重視した保護保全活動を実施してまいります。

日本の宝として紀伊路・糸我峠を守り活かしていくため、景観の保全や観光客受け入れなどまちづくりの方向性を市民の皆さんと一緒に考えていきたいと思っておりますので、何卒ご理解とご協力をよろしく願っています。

有田市長 望月良男

## 第36回 紀文まつり 8月8日(土) 開催!!

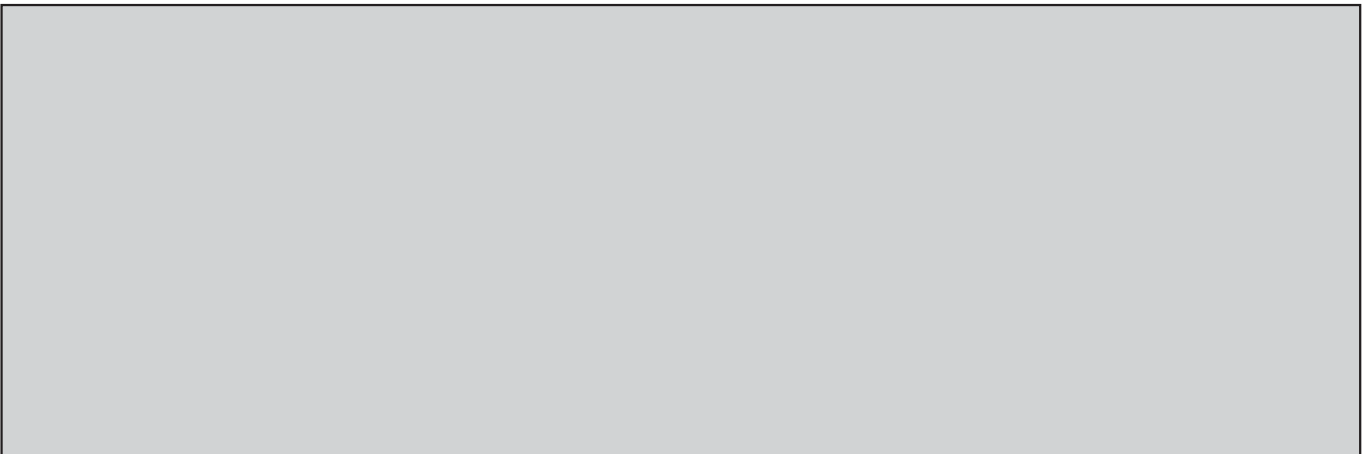


- 花火大会(午後8時20分～) —— (有田川河川敷)
- イベント(午後5時～)

- ◎紀文よさこい〜つなげ!! 紀文音頭〜 … (文化福祉センター前～消防庁舎前)
- ◎紀文まつり on ステージ …………… (消防庁舎前 特設ステージ)
- ◎大峯章嗣ライブ in 紀文まつり …………… (消防庁舎前 特設ステージ)
- ◎紀文お祭りコンサート…………… (消防庁舎前 特設ステージ)
- ◎紀文マーケット…………… (文化福祉センター前)
- ◎ヒーローショー【熊野來神エーワッショー】 …… (消防庁舎前 特設ステージ)
- ◎黄昏ライブ“KI・BU・N” …………… (文化福祉センター前)

※現時点の予定ですので、変更される場合があります  
 ※会場周辺は混雑しますので車でのご来場はなるべくご遠慮ください。  
 ※会場周辺は場所取り禁止です。  
 主催/紀文まつり実行委員会 問 産業振興課(内線275)

広告 市収入の一部とするため有料広告を掲載しています。



この広報紙は地球環境保護のために、再生紙と植物油インクを使用しています。